



平成 30 年 2 月 7 日

各 位

会社名 株式会社プロルート丸光

代表者名 代表取締役社長 安田 康一

(JASDAQ・コード：8256)

問合せ先 執行役員管理本部長 森本 裕文

(TEL 06-6262-0303)

## 河南省輸入物資公共保税中心集団有限公司ならびに株式会社道紀忠華シンクタンクとの 業務提携契約締結のお知らせ

当社は、河南省輸入物資公共保税中心集団有限公司（以下、「河南社」という。）ならびに株式会社道紀忠華シンクタンク（以下、「道紀忠華」という。）との間で、業務提携契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 業務提携の背景

当社は、主力の卸売事業の抜本改革とともに、新たな収益基盤を確立するため、新規事業として免税事業、貿易事業及び EC 事業の本格展開に取り組んでおります。

中国市場において高品質な日本製商品に対する消費者ニーズが高まっていることから、平成 29 年 12 月 26 日付けにて開示済みの「河南省輸入物資公共保税中心集団有限公司との業務提携に向けた合意書締結のお知らせ」のとおり、基本合意締結後、道紀忠華の支援を受けながら、河南社の商品ニーズの確認、新規取扱商品の検討、輸出入取引に関する諸条件などを協議した結果、河南社ならびに道紀忠華との 3 社による業務提携契約の締結に至ったものであります。

### 2. 業務提携契約の内容等

- ①当社と河南社は、中長期的な相互発展のため、中国市場での商品需要の創造を目的に商品の開発、調達、販売に関して全面的に協力すること。
- ②当社は、河南社と密に情報連携を行い、既存のヒット商品に限らず、今後の中国市場で新たなヒット商品となりうる日本製商品の開発と調達を行うこと。
- ③河南社は、自社の中国市場における日本製商品の販売に関して、当社を有力なサプライヤーとして当社からの商品を優先的に輸入し販売すること。
- ④道紀忠華は、中国と日本におけるネットワークなどの経営資源を駆使して、本業務提携を支援し、当社と河南社の発展をサポートすること。

### 3. 業務提携の相手先の概要

#### (1) 河南省輸入物資公共保税中心集团有限公司

①	名称	河南省輸入物資公共保税中心集团有限公司	
②	所在地	河南省郑州市航海东路 1508 号	
③	代表者	孫閱	
④	設立	2003 年 9 月 3 日	
⑤	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国有の河南保税物流センターを運営</li> <li>・ 倉庫事業、物流事業</li> <li>・ 越境 E C 事業、</li> <li>・ O 2 O 事業</li> </ul>	
⑥	資本金	6,155 万人民币元	
⑦	大株主及び持株比率	郑州经开投资发展有限公司 (41.42%)、香港高鹏 (集团) 有限公司 ( 39.8%)、深圳东银富海投资合伙企业 (18.78%)	
⑧	当社との関係	資本関係	記載すべき関係はありません。
		人的関係	記載すべき関係はありません。
		取引関係	記載すべき関係はありません。
		関連当事者への該当状況	記載すべき関係はありません。

#### (2) 株式会社道紀忠華シンクタンク

①	名称	株式会社道紀忠華シンクタンク	
②	所在地	東京都千代田区神田錦町 3 丁目 15 番 6 号 名鉄不動産竹橋ビル 4 階	
③	代表者	後藤 錦隆	
④	設立	2011 年 10 月 18 日	
⑤	事業内容	コンサルティング業務	
⑥	資本金	10,000 千円	
⑦	大株主及び持株比率	道紀忠華智库 (100%)	
⑧	当社との関係	資本関係	記載すべき関係はありません。
		人的関係	記載すべき関係はありません。
		取引関係	コンサルティング業務委託。
		関連当事者への該当状況	記載すべき関係はありません。

#### 4. 日程

取締役会決議日 平成 30 年 2 月 7 日

契約締結日 平成 30 年 2 月 7 日

#### 5. 今後の見通し

本業務提携が当社に与える影響は未定ですが、中長期的に企業価値の向上を実現する業務提携と考えております。

今後、開示すべき影響等が判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上